海を埋め立て

八口問題を解決

オランダの新政策

理があるとなりロンドン條約に「樂観され、本家概貌は逆貌り機能に非常に「府職で」で、「大は世保久」で概によるの外な「総態に衆」の場と、総態に発し、一般によるの外な「総態に策」を以上第二六神光計畫の着手に陸

衆議院減稅委員會

マレス では二十七日 では二十七日 では二十七日 では二十七日

秀夫一務所係長の異動が左の通り決定し地方事務所長の異動さ共に地が事

府機関紙ブラウダーの主催で開催 りにおける外國人勢所者育議に政 における外國人勢所者育議に政

者を賞讃

在露外人勞働

清勝氏の死去、 にの死去、 にの死去、

依願地方事務所長を免す

勝

に関して種々陳情す

地方事務所

管増加するがこれは留保してあ

るからその際大議省に要求する 相 維持費は航空隊ご異つてゐ

井上蔵相 税制金體につき根本的繁型をして見れば判らぬが

一、四月に

する

◆・秋霜郷日の検察 ・一秋霜郷日の検察 ・一秋電子・秋電歌日の検察

これまた至つて好勝者が、 時に角骸からひやかされるさ、はに角骸からひやかされるさ、は

0

◆・高井さんの隣りの椅子が井闕 一覧が、1000年に東原で 「一覧」、1000年に東原で 「一覧」、1000年に東原で 「高井右な」 1000年に東原で

日割

幣送計畫夫々さまる

という。 なさころな多分に持つてある。 なさころな多分に持つてある。

親めない感じだが

植へて三川間後草をさまようた

殿ったり

に出る。

官をさらへて つ家本料さは同

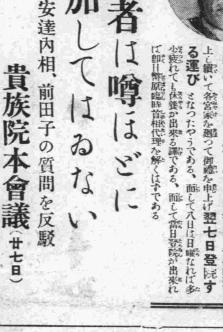
のお跳べを受けた動物が続けてあったが、 音楽でルンペンから 養心して、 音楽でルンペンから 養心して、 音楽で

0

マー湾は下戸だが盃に二、三松崎 けるさ打つて壁つて職類になり

加藤雨氏突き込む

上してなったやうである、



運動をなすは 会會堂にて反射を教育である。

大滅省調查 一大概智調査に 現計 臨時部

以政府系は論議の紛糾を策し

政府は防戰に腐い

合 計 一七二三八一被七八八八二八一次

力事務所長異動

けふ滿鐵重役會議で決定、發表

設置陳情

製鋼所の州内

を 本深湖地方事務所長を命す 本深湖地方事務所長を命す

銀象

一三〇八八八七 八一〇八八八七 九〇八八八七 大一〇八八八七 大一〇八八八七 大一〇八八八七

一、婦人公民権利奥は存属引こして、婦人公民権が自然という。 一、婦人公民権附與は府縣制にも 及ぼすここ の條項を削除するここ

政友代議士會

られたき留命室するべく希望に動かれき留巻へ、零昨代辭去、軍司の事でもあり、なるべく希望に動かれたき留巻へ、零時代辭去、軍司のかたき留巻へ、零時代辭去、軍司のからがを計した。 八、海線署長の権限擴張 等につき、鉄の職合會の決略にあい で全後整備。単生関係の会議台集い で全後整備。単生関係の会議台集い で、なほ関東郷におい

蛇

の望待様皆

大石 植地事 地方保長 特田增太郎



不詳細に答案すこれに對し即器相はなは職業紹介所その他につ

相の答辯 前田子の論難

がの全勢所組合全國

である内隷左の如し(単位于側)である内隷左の如し(単位于側)

金杉英五郎氏(研究)

絶對反對のデモ

來月八日勞働者大會

的勞働法案

のでしまかもの 以降はこの減税 六年度の九百萬

おなレコードによって受ける職がカフエーのみに止まり 在カフエーで使用もついある 制限を加へたのは、現場に欧正中にレコー

規則の改正

工

取

選舉法案ご

與黨の意見

安東地事地方係長

鉞雄

河

ある寒心 に鑑みて別に感じたからである に鑑数響に及ばしつゝある現版 のようでである。

奉天地事地方係長に 安東地事地方係長に 安東地事地方係長に 地方部庶務課 山田 程 四

四平街地事地方像長に長春地事地方像長

時能會した。時代を取り、一次で高橋熊次郎氏(政)常・主統制を主間答を取り、午後六 際へ続きてるさころあつた を概さ會見の上代議士會の意識を を概さ會見の上代議士會の意識を で、近本、後、町田の で、で、で、町田の いて再び二十歳に修正すること 武に訂正した場合は衆議院にお 武に訂正した場合は衆議院にお

長春地事庶務係長

膀

地方部底務課動務
地方部底務課動務

計畫部業務課劃務

長春地率動務

田中

安東地事庶務係長に三重野

長春地事庶務係長 白濱 砂吉

道廳豫算問題 政府の貴院對策

地委大會の代表

大會決議事項を陳情

会見 一、神宮神部署教行の暦に満洲の 学候を掲載せしむること

といふに一致した

三、附屬地自「の促進」
の職員は在滿子弟を優先的に採用せられたきここ
五、教真存置の要望
五、教真存置の要望
と一斉業獎勵方針の統一の機關設

● 何瑞章氏(叫洗線路局長) 王秘書帯同二十七 □午前大連庵視察 に來り即根海連長の案內で構內 の野種場より揚何荷卸作業より 石炭紅込状況が具に視察 十七 □入港香港丸で必進 十七 □入港香港丸で必進

殿市氏へ変知縁勝工主事ン

神く者に極を軽く、概える者に が、今日から我が議所へ を整ばされた。

る。職の国の運動を學良さんへもを全うす」とキリストは似せられ 0

英國經濟使能の意見む「日本は 英國經濟使能の意見む「日本は

全世引稿 宿興開朝 存顯腎德 吉 語 印

朝時開。高端歌祭 覧間演聴・俺・ 神夜童値・探・ 階で間間察・値・ 十二時三十分 六時三十分 喜多流一郎 白藤愛光

士行飛き若に中唯つ眞の戰大洲



白米特産商との

關係更に取調べ

近く刑事を沿線に派遣

大連審司学係では二十七日早朝を大連審司学係では二十七日早朝を一行のた細點の下に雅事連か八上で記載を開始して計事に入上で記載を開始したが、一大連審判の大連署での大地を開始したが、大連審司学の大地を開始したが、大連審司学の大地を表している。

のマダム速やお交生ん速で押すなくの大盛城を呈した『高真合にも入母脚を撚へ時機に適した離しの事とて頻繁くから子供づれにも入母脚を撚へ時機に適した離しの事とて頻繁くから子供づれる場合を開発を開けたが、何分

「勝事四国民に保る石は事徴は一勢のこと、なったが、苦嬢に除る一般事業の手を離れて検察局の手に

る市中酷人十数

詐欺の

罪が膨成されて

某智能犯事件で

容疑者數名引致

裏面に有力者介在か

大連者刑事連八方に飛ぶ

初日から押すなり

蓋開けの聯合陳列即賣會

た行ってるたが、略玉版及び御用」びを模様である
のき誅經觀罰を觀し徹底能取職で、り近し複繁扇の手がこのが配に伸
した行ってるたが、略玉版及び御用」びを模様である

一数 に難する不正を繋ぶし、皮膚の選 にまさるいはれてぬる、この音婉とは、 玉城に御用融入との間にけ数 として大連殿質組合戦とは、 一部に立る間の骸箕關係が暴露され、 一本間に立る間の骸箕關係が暴露され、 一本間に立る間の骸箕關係が暴露され、 一本間に立る間の骸箕關係が暴露され、 一本間に立る間の骸箕關係が暴露され、 一本間に立る間の骸箕關係が暴露され、 一本間に立る間の骸箕關係が暴露され、 一本間に立る間の骸箕關係が暴露され、 一本ではれ、 一本では、 一本

動的にも権利を獲得することが を要と思ふた、 必要と思ふた、 の方式がク は政治計費刷方

商人の一

正を

を默す

よ

ける供述では現在の社會観度を變

玉城の罪狀明瞭し、檢察局動かん

始めたのは鬱日在脈常時よりショ

唯物論 エンゲルスの戦

民政署購賣組合事件

が実践が選んだ旨か述べ、然口地 が実践が選んだ旨か述べ、然口地 が実践が産城中 が実践が産城中 でこれを公平にする手段 れたのでこれを公平にする手段

野めてゐる

野めてゐる

大野龍ではこの光景に光観楽秋交丸を標準ドツクに入れ鎌飾の邊間丸さ共に萬端の郷飾に
日本戦艦ではこの光景に光観楽秋交丸を標準ドツクに入れ鎌飾の邊間丸さ共に萬端の郷飾の作事さなつた
八日サンフランシスコ登の戦艦秋交丸に御戦艦、六月十一日縦階御餐御鰰幌の御事さなつた

■、それよりアメリカ各地個巡遊の上御線定にお差階りなき限り御機線館とく窓ドンに御引返しになり三月初めキュナード☆配食社の船で御渡米、フーヴァー大キーに名高きアルアス山麓スイスのサンモリツッに御添在中にあらせられるが、

愈《五月二十 大統領を御訪

田中恐れ入る

滿洲共產黨事件公判

で答へるや数地長は

この説間に對し被告は

スの理想をもつて行きたいこ思

命を目出度(終らせられたのち歐洲客地を御遊遊遊じされた高松宮同処瞬殿下には、目下ス東京二十七日登』イギリス皇室への御客で越にスペイン皇帝へ我最高動。専御贈進の重き使

郵船準備をいそぐ

御歸朝近

横濱御着六月十一

日の御豫定

平汽

77

80

春

0

流

行

を

趁

Si

が安徽の三国五十銭位さなつて答仇。 とて機業界に大法配を起し、縄樹県住では七、八国であつたものとないに使下げ、特にいないに使下げ、特にいないといい。 とればいる かんかん かんかん かんかん かんかん とればいる かんがん 中級が五百国艦に緊急で れにつ 『ニホンキモノ』界の展望 シルウエット模様

によったものでお他とは十年を を明んだ、この頃はマンガン加 気を明んだ、この頃はマンガン加 気を明んだ、この頃はマンガン加 が総密帳三割城壁さなったほご人 がにいれたが、これは織り縮めて樹 でしたしたものでお他とは十年である。 四 地に別案したものをが別案百四十 大概がこの管の流行でわれてには経識というエット模様がこの管の流行、これは安く世 大地の流行を表したシルウエット模様がこの管の流行、これは安く世 大地の海に勝川されてる

築物一監張りの友輝全盛、若して帯かわは今糸棚が飛ざなくなつで 命した

二勇士遭難 剣ヶ崎の椿事

か出せ等と認めた破告の自軍にな を告の今記の解解は悉く覆され であるが如何

るな、また明礬で字を書いて手紙

たが午後四時二十分前後して絶

智中、際定義人一等航空兵曹の操った。【横須賀二十七日教】二十六日午後一時二十分咸第一航空戦除艦を行演が上間が三津代島南端線ケ崎の大震な、「横須賀二十七日教】二十六日午 鼠小僧の正體

みせて総価だけに丈夫なのが取柄 かせて総価だけに丈夫なのが取柄 かせて総価だけに丈夫なのが取柄 かせて総価だけに丈夫なのが取柄 かせて総価だけに丈夫なのが取柄 かせて総価だけに丈夫なのが取柄 かこの都価だけに丈夫なのが取柄 かこのな価でおど縮続同様に の別発く下りご祭加工の銘価と帯か の別発く下りご祭加工の銘価と帯か のの数件で表上げ のの数件で表上げ のの数件で表上げ のの数件で表上げ のの数件で表上げ 續いて出たマン

順體さ職権のためだら

なの内地学師

・ こさは哪か今日では度を軽えたや に思ってぬるさすかして極力答。 小様その他さ共に

の無分れ述べ激しい感情で書いた

全くそうでありませ

各方工

した點な是認し更に裁判長から

艦上機墜落 さ應答、吹いで管時間が

蒙古

風に

乗る

大曹の職名は軍傷を負ひ手器を加いは安て他、人には総議。縦する艦上戦艦機が飛行へ終つて人には総議。縦する艦上戦艦地が飛行へ終つて人には総議。縦がを置りそのま、海中に隣落突ちれが同いは安て他、人心臓定兵暫は無事であつたが同いを変換が飛行へ終つて、大曹の職名は軍傷を負ひ手器を加います。

寒 大連で突端ガールの観線を差上げる 大連で突端が一ルの観線を発上げる かかん これる 婦人なら今の を表明長に「そうではない 変明長に「そうではない 変別に参加した。 であるからを切に逃げた であるからを切に逃げた

これによれば単に傭り

大連の空を訪る

低級際が膨れてまた東土の上に でではないで、ゲンイへ内地 ででは、近れてまた東土の上に

。感。觸

な個めてヤツミ満洲 かさださ思ったらドッから似ふ顔を突く撃いかられる顔を突く撃いかられる顔を突く撃いかられる顔を突く撃いかられる。

アの空か西へ載つた大陸低和野ー の寒帯を低く這つてゐる の寒帯を低く這つてゐる

十一論談仏樂部三月號を見よりで、萬人大無狂の快峰で書下された義版風小僧のの快峰で書下された義版風小僧のの快峰で書下された義版風小僧の

を また豫垂の調査は全然自分の常 そんなここは出來ないさ思ふ、 そんなここは出來ないさ思ふ、 上つた高級関が、朝

き供述し、

軀を提げ

歳の

連して変か職まして居つたもので、内坂阪町料理店萩の家その他に流り場取した職品は悉く入賞し市



すれば同じ興味あり話したい関係 職合の「鹇の園運動」

氏の血の出る線な動き が、滿洲にも触の國實 氏が撃身七 現の機連至

大學宗教部教授期息工 みあと屋。人

れて來連した、市内を 出述へを受けサロンで 語る 名物も亦か本師

秘書、惟内主殿と出席の智 献が亭にて職艦すべく歌山は佐賀 社人日午後六時から 社長送速會は廿八日午後六時から 送迎會 滿日新舊社長

放蕩兒 窃盗で引張ら

出し市内目の出画二番地高山弘祭 場館第三丁目御織教育教師田口大 古二男画でごしば昨年來賞家を飛び 古二男画でごしば昨年來賞家を飛び

り着手するここに決定した 満電では昨冬電車モーターの旅隊 養火から車塞・燎いた上人命まで 長つた若い鰹殿から購入以来一回 と取扱へてない電車のモーター及 も取扱へてない電車のモーター及 大汽で新造の ーゼル船

學大本日

電子平春油 株舗 かごや油舗 かごや油舗 かごや油舗 かごや油舗 本大學出版部



大連市大山通り法連門角 滿書堂文房具部 建四九九 四四三〇六



昭和六年二月での大連城子瞳間直通列車の来る三月一日より大連城子瞳間直通列車の 汽車時刻改正

毛紋ちり ドンス、羽二重新柄ケンチユウ **栈公荥德**

にんしんあんま が天堂 主風呂崎陽に病むお方は 国民情に病むお方は 連鎖街 銀

ランドセル ランドセル! ランドセル 姿勢を正しくします 動作を活潑にします

ランドセルッカバ 五十錢より七圓まで 經濟で十四年も五年も 三四。四九九四

では「「ない」という。これでは、これでは、一人の他のものが参加されて、のから、いかない。これでは、一人の他のものが参加されて、いかない。 温度に大連が六度三、 奥地は常いたく今夜が明朝迄の風でせらいたく今夜が明朝迄の風でせらいたく今夜が明朝迄の風でせらいたく今夜が明朝とい、せいたく今夜が明朝との風でせらいたく今夜が明朝との風ではられています。 しこれが解決は國の現状に能み合 **養十五圓四冊三典特大** #00三一京東替振 地番六十町銀六外市京東 部版出校學車動自 ヤイバンエ **錢十五圓五** 位本解圖 由自問質

脚所からの書ららい放送である に入っただけですョさ若草山観。 に入っただけですョさ若草山観。 無代差見本

種子と 東京市外大井町 木 休

けふ大連入り

學

二年計畫で

大

^{餘式}金隔鐵路公司

天氣粮報

日

「うむ、指者が既んだ通り、 蝮の

中国田

さして昨年来滅し非常な好評な好 が来滅し五日間開滅することに決 が来滅し五日間開滅することに決 が来滅し五日間開滅する。

は、 「などのでも見せて」。 で差かしがつてみた所で始まらな できなしがってみた所で始まらな

も私の締職な館が拜みたいこ云ふ

家のダンスホール並にサ

東けて妻君の六紫師

のサービス吹養を目

二十三日より七日間

航空

盤

空

1

y

大連支店

大連市山縣通四二電話二二〇二五番

ミツワ點眼液

ミッワ協痛液

望板 郷人 烈十日

金八拾錢

題の羽織サー

前さん、ごこ迄

無意想な扱いをするにはならないで、「さうかえ?それ程に地つてゐる

天中軒雲月

演

大連要吟會同人主催で廿八日午後六時から遊樂館で第六回琵琶演奏

愛吟會琵琶演奏會

上、船辨慶▲獨吟弱法師

友衞來演

廿八日から大

山の矢場女、饗亭のお兼であることをは、後草奥

る夜中、若い女の御館相吹めさは「扇折女の乳房調べでなくて、よ

なく引ッ捕へろい

わけた事を吐す女ちゃ、容数

こ村場は り居る」

むし心中午四

急變して無法に

役人は郷火のやうにカッ

(集部にて関催者組は左の如くで来る廿八日午後六時から減明町同

觀世俱樂部月次會

で映画の夕を開催中であるで映画の夕を開催中である。

劇ご映畵の夕

公行座二週徹映の大人氣傷

二十六日四十三日間限

曉の偵察全十二

ハーセルメス最大の傑作品名前親後の空中戦發型映画

劇代時大籟連ノキマ

(199)

女は観念したか、

い口を称いてい 白が

「私にや心からぞッこ からでは、このお願かは達して打ち込い。
「概以町のお字屋へ打ち込い。 ん惚れのい

樹がの一人がぞんざいな口を利 うで早う御用の筋と伸らやい、先を急ぐものでござんが、先を急ぐものでござん 「急くにや陰らない。程ア今更

に訊き返

廿五日より

策ら

新春柄向

大會

新春

賣

新春柄向

モ

奉仕

色まれる仙

Ξ

(春の

九十

春の一京山

新春柄向

銘

0

三個八十錢



である『廿八日から常盤座上映』 である『廿八日から常盤座上映』 である『廿八日から常盤座上映』

ニーヴァーザル特作スピー 東破 想 の せ て全八巻 東破 想 の せ で全八巻 東破 想 の せ で全八巻

期間

五日

最も安く・・・

衣新裳春

初荷

開き

第一个ない。 を含さなり素晴らとい前人類を以て が、て無難に立ち関東関西の競雑 が、これてある 第二回公演會



舞踊研究所

出五日も三大映畵公開 おりよき映畵を階「(参拾銭)開放 帝キネ編特ナンセンス映畵 でする

Pompeian

職際に依つて根本から皮膚を美しくする基礎化粧料で 化學的にも 物理的にも 驚くべき効果があります。

このクリームを用いずに真の化粧美は望めません。

代男連日盛況神禮與行 RR

御田で願いの設

ボンピアン製品

デー(書)クリーム ナイト(夜)クリームム トローズ タリリーム 水 白 粉・粉 白 白 勝 棉 (固煉)

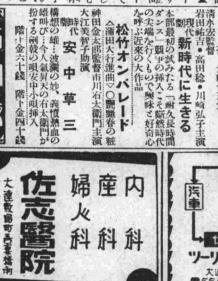
ツワ鎮暖錠ミツワ合嫩錠

ミッワミューズミッワ級下錠

ミツワ鎮痛樂

チス、神經痛等に因る發熱、感情、 頭痛、 齒痛、 レウマ

並びに疼痛



▲ 撮いた、寒さ子

スはざつさ



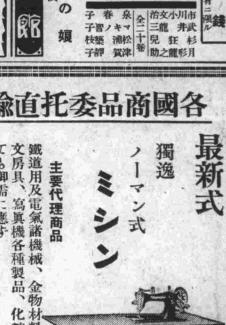


御禮は上ます

申の情静 で出て下す落 品 設備も有ます是非一度 食三十錢均一 段部の進出 いますのを御待ちいた設備は溢れる



ツーリストビューロー 大連市伊勢町角 電5554+4713番





熱 に因る發熱疼痛に奏效する感情、頭痛、歯痛、レウマ ミツワ解熱錠

全國著名の難店にあり・最寄に品切の節は本舗より直送を開発との事情にあり・最寄に品切の節は本舗より直送 レウマチス。 神經痛等

製井東京七|○●電影下会(8)二|○|電東京市下谷區二長町 景東新

製劑監督 鼻。鼻、出。閉、血、塞、

以て、鼻病に確實なる效ある ミッカ り鼻病液

鼻腔内分泌腺を調節し、日消炎作用あるを

直接販賣店規定鄉申込次館送品 AGE AGE

五 六六 六 ても御需に應ず文房具、寫眞機各種製品、化粧品其他如何なる商品に変房具、寫眞機各種製品、化粧品其他如何なる商品に鐵道用及電氣諸機械、金物材料及工具類、農業用機械

御申越次第進呈を説明せる小冊子あり

臭鼻充血 〇:

鼻粘膜腫脹 鼻汁過多

撫順炭制限撤廢の叫び

炭坑業者は引下不可能を稱ふ

昨年の需要に

劣るまい

瓜谷氏語る

内地炭價引

二〇〇五九〇八五四二七二五一八三四十七二五一

銀問題と大連市場

滙申に滙水

のは上海日本画賞型の内で東海ここふのは上海日本画賞整、大連通さいることにも、次に大連の総勢であることにも、次に大連の総勢である。 一の 歌歌から遠べてみよう。

大連市場の生ひ立ち

を記しているためで上海のは、上海州ル変つて、砂栗ル電とである。大連では、海崎のは、上海州ル変つて、砂栗ル電が、の学を含せたよのが、海岸のなどは瀬町の東きは、大連では、大連では、ことが多い、一方側町の電子には、一方側町の電子には、大連では、ことが多い、一方側町の電子には、大連では、ことが多い、一方側町の電子になるである。大連では、ことが多い、一方側町の電子になるである。大連では、ことが多い、一方側町の電子になるである。大連では、ことが多い、一方側町の電子には、一番方面から車機具他に輸入する単数の電子である。

大かりを では 一日 からでは 一日 の 一個 は 一日 からに 一日 では 一日 からに 一日 では 「日 では 一日 では 一日 では 「日 では 一日 では 「日 では 一日 では 「日 では では 「日 では では 「日 では 「日 では では 「日 では 「日 では 「日 では では 「日 では 「日 では 「日 では 「日 では 「日 では では 「日 では

関東州が日本の法治下に治まり 世は明治から大正に移つれ當時は 大連も未だ線での機関が完備して のなかつた、銀の取録――當時は

職の機能は大連さ上場合に、を機場に開きた生じた場合に、を

までは更にその五分、十一 月は二郷二分をいふ高紹の 一部による郷部高さ賞送高さ による郷部高さ賞送高さ

豆粕の需要旺盛

硫安のお株を奪ふ

日

愛知滿洲間

0

『東京二十七日發』カナダ太平洋 でいたが同船で脳田銀行の免換せる つたが同船で脳田銀行の免換せる では二十六日横濱出乢桑港に向 では、1000円である。 では、1000円では、1000円である。 では、1000円である。 では、1000円

に劣らの需要あるもの の対域が に劣らの需要あるもの に劣らの需要あるもの に劣らの需要あるもの に劣らの需要あるもの

關係は甚だ密接

愛知見本市團着連

特産物買占め

に一經濟政策上の重大問題さして限下げた熱窓し一般有識者の問題としてあるか解られい

定に反對運動 土建協會

本年最極の見本市愛知縣商州見本田中一世氏をはじめ毛織教食料雑田中一世氏をはじめ毛織教食料雑

守らぬ石炭業者

滿鐵販賣課で重視

上陸さ共に途東ホテル投行的にやるつもりです

名の出版を取めて第一回見本市決 市に関し左記答後授者が直線十五 市に関し左記答後授者が直線十五 市に関し左記答後授者が直線十五 中に関し左記答後授者が直線十五 日本市に関し左記答後授者が直線十五 日本市とり流線十五 日本市とり流線十五 日本市とり流線十五 日本市決 後援者も出席

見本市協議會

奉取特産上場引合

に出總最後の打合せた為イ筈 ったが高橋所長は来月三日間東北 ったが高橋所長は来月三日間東北 東東東町町の特産上場は三月五日 た

株式取引負別格の件は二十六日附 株式取引負別格の件は二十六日附 株式取引負別格の件は二十六日附

爲替投機業者の

活動と将來 標金市場と日本為替 能勢政秀

mmmKs)mmm

買戻し、意の如く行はれなかった

◆:同地は十年前門東城都市訳畫の計作場で 東城都市訳畫の一部

▼…金業 交易所は一定の品 他と重献(1000分の九七八、 地震事平十兩)か有つ金塊即5世 1000分の九七八、 世界

三萬族内外らしい、進って鞭闘、

高 (株) (1 で) (1 で)

(保合)

正 会(銀湖定)
日本向参着製(銀)) 型回型)
同 十五 1 實(同) 型回型)
同 十五 1 實(同) 型回型)
同 十五 1 實(同) 型回型)
自 教育電信製(配) 之 內 20 元次分。 信用付三 1 實(同) 运 20 元次分。 信用付三 1 實(同) 运 20 元次分。 同 六十 1 揀買(同) 运 20 元次分。 同 六十 1 揀買(同) 运 20 元次分。 同 六十 1 黄(同) 运 20 元次分。 同 六十 1 黄(同) 运 20 元次分。 同 六十 1 黄(同) 三 20 元次分。 同 次 1 贯(同) 三 20 元次分。 同 次 1 贯(同) 三 20 元次分。 同 次 1 贯(同) 三 20 元次分。 同 元 1 其(同) 三 20 元次分。 同 一 五 1 排實(兩) 三 20 元次分。 同 十 五 1 排實(兩) 三 20 元次分。 | F. t. | E. t

白 立維印 河合花酒

日下協科醫 電話三三大七

世上海 (唐山東 三月四日 中的九時出版 (唐山東 三月四日 代理 店 電話四三三七番 電話四三三七番 電話四三三七番 電話四三三七番 電話四三三七番 電話三二五一番

、 質物課、旅客課)華商公譲なった。 電船、商船、流緩(南工・の船、流緩(南工・の場)、 一般の場。 一般の場。 一般の場合を表していません。

正貨百二十萬

を現送

株引安 内地株引安 当市 家保合 当市 家保合 当市 家保合 当市 家保合 当市 家保合 当市 家保合 共設高維統一個三十錢高額 が富市は氣配變らず當所は十 錢高東京類期の裏三十錢高値を入 れたが富市は氣配變らず當所は十 錢高東京類期の裏三十錢高で割り 引は更に一個三十錢医高に寄り 引は更に一個三十錢安さ低落 新も一個安に引けた

不完不 田中

大連支店

昭和五年度决算を御注目下さい、 空前の好記録を示せる帝國生命の

世間の大不况にも拘はらず却つて

后賴を増す業績を擧げました

端開當配介五の命王國

萬

圓

帝國生命保險株式會社

萬

率仕に遺憾なきを期しました 大阪健康増進部の設備を完成して 加へ(創始以來五拾萬圓)尚今回 健康増進資金として新に拾萬圓を

基準としては斯界の新記録であり 五分配賞を開始致しました、配當 新種保險は豫定通り六年度を以て 一般の視聴を集めて居ります。

拔く優秀の結果を收めました

前年度より一千四百萬圓を増し、

新契約は九千六百六十萬圓を獲て

純増加率に於ては正しく一頭地を

講談社

位本側樣客御對絕

些

一年人

氣を博

せる

ユラツシ

ア蓄音器新型

(日曜土)

堤絲風

讀本だとお賞でない



元 順込 上中 : 曹操山 高能 ラ石 所 枝瀬 二 田 次 文 第 時 助 樂 中 泰 朗 時 商 音 影 計 路 番 製 計 商 音 影 店 店 店 店 飲 會 店 會 愛 店 店 安本同同長公同四開鐵

No.A-12號新華 ¥70.00 ○ 十 ク 月 試 提供 ② 月 試 提供 ③ ・本書には五ケ年の保護が別でする器臓です。 本書には五ケ年の保護が別 は音本器早器器核資 質て安心 音器を求めらる 3 でする 3 曾本豪久澤川原崎 女時 保 成 計洋洋陶商洋美商 會堂店行行行行行堂會

構監設建 面目的小

原 小建築事 秀 所 原

資本

會株社式 满 取 州 九番

吉林、鷹順、本溪湖、安東、興隆街 第子窩、鞍山、奉天、小西蘭、開原、公主藥 村 井 啓 太 郎村 井 啓 太 郎

高 橋 清 致 定價壹圓貳拾錢 トテモ為になる

村川士博學

所 行 發 院書 地 大 等前京東 番九〇八八六

咳祛痰劑

肺結核、氣管核炎、肺炎、感胃、百日咳並に其他呼 吸器病に因する咳嗽喀痰ある場合盛に賞用せらる。 蓋し效果佳良、服用容易、副作用絕無にして常に安 心して用ひ得る特徴あるに據る。

> 包 箧 粉末 50瓦入 100瓦入 袋劑 100锭入 液劑 100魹入 ポンポン 50顆入 其他

三共

滿 各地 書店 飲み易い肝油 許)

全大

生長期の虚弱兒童には唯一無二の滋養强壯劑

さわやかな香リール心地よき酸味 兒童は喜んで服用す

約10倍量の水又は温揚で 5寸め甘味を附して用ふ 包 装 250瓦入 500瓦入の二種 詳細說明書進基 鯨·鲥 三共株式會社

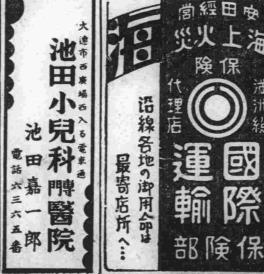


常經田廢

通ラ灯目本集投發手其 信デ火動と発光破電合 信が東アイタンでである。 用用用用用燈器器燈種、 (カタログ送皇)

大連信濃町

湯浅蓄電池製造株式會社





天阪屋號書店

整備者文 國 文 那の建設 変質二則十錢送料十錢 要價二則十錢送料十錢 主義の を偽さしめ、食社の設計は完全 にてある著地には理論上行はれてあるが行はれてあない處もあったので政府は裏門家に實地調査 松田拓相 善通行政監督には憲法が完全に行はれてある。特別行政監督と表している。 を偽さしめ、食社の設計は完全 れてある著地には理論上行はれてあるが行はれてあない處もあると云ふが何を云ふたので政府は構成ある裏門 花井 皇 蔵氏(交友) 整層には憲法が完全に行はれてある。 を偽さしめ、食社の設計は完全 れてある著地には理論上行はれてあるが行はれてあない處もあると云ふが何を云ふたのがあると云ふが何を云ふたのがあると云ふが何を云ふたのがあると云ふが行はれてあない處もあると言うが行はれてあるが行はれてあない處もあると言うが行はれてあない處もあると言うが行はれてあるが行はれてあない處もあると言うが行はれてあると、

原民政黨顧問 首相を訪ふ

7

松田拓相・日本の忠良なる臣民された。 を出拓相・日本の忠良なる臣民された。 を才氏、今回の霧紅事件について 見るに政府は武力主義でやつて 見るに政府は武力主義では認められる、懇戚併行主義さは認められる。 想を共にしてゐる、かく屢々更 逃る共にしてゐる、かく屢々更 逃るちこことは安信なりや

政府が名分にその必要された事情によって計上した職業 をはないか、これが削除に ではないか、これが削除に ではないか、これが削除に ではないか、これが削除に ではないか、これが削除に ではの要用を求めて移動す が、しかして職等の新營資 が、しかして職等の新營資 が、しかして、 の他の費用を求めるから答 が、しないのかであるから答 が、しないのかであるから答

が削除

老成しやうご蔵州等ご話しあった事はある、財源は十一年度迄れ事はある、財源は十一年度迄の網續費年々約五千五百萬個に一個でしてある。第二次計畫が十二年度前の前に頗を出す事は必要だが僅かのものだしほう計画の容にが特に保留財源なくさもその時になればごうでもくさもの時になればごうでもくさもの時になればごうでも

花井氏の道廳移轉問題質問に

松田拓相の答辯

は考へてゐないが、而こ 景威を完全に基礎づける 景威を完全に基礎づける

を固執せず

正午保練、午後一時半期隙、大口 喜六氏(数)第二次補充計畫等につき 等前の覧問を総返し 中前の覧問を総返し いては今後必要さならば適富に に伴ふ地租増加率制限に就き質し次いで高橋熊次郎氏より地質暴騰

意見の交換をなさ

麻袋變らず

綿糸見送る

単 は目下未定だが特に保留財源なくさもその時になればごうでも 大口氏 建機線複数年度割は内田 大口氏 建機線複数年度割は内田 大口氏 建機線複数年度割は内田 大口氏 建機線が地方税制 大口では東京が信用出來 おが如何 で居ないではないが宅地租の品本を氏ではないが宅地租の品を氏ではないが宅地租の品を民ないではないが宅地租の品をして居ないではないか宅地租の品をしていてはないが宅地租の品をしていてはないが宅地租の品をしていてはないが宅地租の品をしている。

緊張を缺

貴族院の本會議

定足數にも滿たず散會

口の調節が尚に可能し、我が領土内に

はしてゐる、強算にも所疑立 を を 進めたいさ思想で記述で充分注意 ないが困難な問題で充分注意 はしてゐる、強算にも所解立 ないが困難な問題で充分注意 はしてゐる。強算にも所解立 ないが困難な問題で充分注意 はしてゐる。 ないが困難な問題で充分注意 はしてゐる。 ないが困難な問題で充分注意 はしてゐる。 ないが困難な問題で充分注意

満洲の

電政權

戸特

回收

の新提議説傳はる

國民政府から重光代理公使に

の時職場は依然定足数を缺く

「北平二十七日登」園民政府は膨光低準必使に難し湯洲に於ける電政権限数の新提議をなられるいた。「北平二十七日登」園民政府は膨光低準必使に難し湯洲に於ける電政権限数の新提議をなられていは

朝鮮統治の上に重大問題

貴族院豫算總會(世七日)

二月

の假想的平和期間内におけ

=

年

これが有利な資本投下に租宮国 これが有利な資本投下に租宮国外属が許容する範圍内においてまた商業の養達が刺戟する限度 内において登進するが、家内工 栗や手工業並に一般的地方經濟 栗や手工業並に一般的地方經濟 大阪にするのは容易のこではあるまい。現在比較的近代工業化 とない。現在比較的近代工業化

支那の将来を語るここは多く 支那の将来を語るここは多く の場合、危険である。然し支那の場合、危険である。然し支那が進み來つた經濟發展段階の埒外に漢脱するここを得ないこい外に漢脱することを得ないこいか見地から構成される支那經濟計會の前途観は許されればなられるで、この種の考察は常に抱める。否、この種の考察は常に抱める。

は齢りに明白な重要である。印度その他に保有されてゐる夥し ・無額が考慮にいれっさき、供給さ需要の關係から、依然繼價 の前途は大勢安たるこさた免れない。現在歐米にて類りに論議 されてゐる諸種の銀效濟案は、 若に一致でしむるこさは殆ど絶 型的で、若し真に救済での銀に對する利 書を一致せしむるこさは殆ど絶

支那經

濟界

社

說

を 性を加へ來るものは 幣間 関語中最も重要

の前途觀

度その他に保有されてゐる夥し 供助に明白な点實である。印 生餘りに明白な点實である。印 生餘りに明白な点實である。印

本井い 周執こはごんな意味か、 復活せられた以上園執こないこ 一本井い 周執こはごんな意味か、 復活せらめたら貴院の意志に從 松田拓相 復活したらその後はご うするかご云ふこさについては 未だ決定してないからこの際答 際ご同様でよろしいご云ふので 以上工相を園鏡せずご云ふので な井氏 然らば貴院の顔決は楽蹟 から、同様にして欲しいご云ふのか ある、同様にして欲しいご云ふのか ある、同様にして欲しいご云ふのか

及上これを固動せずで三本のである。同様にして欲しいさいふのさは違ふ。のさは違ふ。 のさは違ふ にて後ろしい ここふ意味と考べてよろしい さこふ意味と考べてよろしい さこふ意味と考べてよろしい さこふ意味と考べてよろしい ちっと思ふ、 大に は 相は 協察 事務 の指揮 を過つた場合には その責

十二萬石で價格にとて三百五十 思ふか、伐採敷量如何 あい、伐採敷量如何 あい、伐採敷量如何 なか

失業救濟費で

八田嘉明氏、

れにて午後四時骸會さなる

本日の 貴族院

審議月餘に及んだ

衆院減稅委員會

ゆふべ

漸く質疑を終る

本日の衆議院 税案が愈々討論採決合言議を開合 とは、 様式ばらずに初對面の に対し、 が誠心誠意を以つて余へ 大村の通りであるが、一月二十 に登しの意刻より に変換し、 様式ばらずに初對面の に意見を で換し、 様式ばらずに初對面の に意見を で換し、 様式ばらずに であるが、一月二十 に変見を であるが、一月二十

さは余の衷心より欣快さする

満鐵の家族手當

整理の方針

混保大豆に

不正が多い

画で事情宣傳

で英國の華客先はドシーへさられて英國の華客先はドシーへさられて日本館、穴にでも遠入り度い無持になるだらうさ、としているがある。

在外手當支給の社員には

全廢論有力となる

た『奉天電話』

麓の北郷綴により同車して齢率しは北平から、何れも廿七日廿一時

令改正

電車記念日に實施する電二十七 軍人職場聯繫会歌正じ來る三月十 軍人職場聯繫会歌正じ球乗ら三月十 日陸軍記念日に實施する電二十七 中その一部に全戦と表で支那の際は米大統領をホワイトへウスに御は米大統領をホワイトへウスに御は米大統領をホワイトへウスに御は大統領をホワイトへウスに御いる。 これより日米の髪な空氣は

人口支那酸人と密接に虚擦、天の 東力解凝、終安の日本を購ふ、日 で 東力解凝、終安の日本を購ふ、日 で

で英國の華客先はドシーへこられ時、地の利、人の利に得て居る。 場(単位))

一圓臺割







行は朦朧鏡路方配に駅路の振張を長務丸で蹄連らたが、同氏の部島 所常務森川莊吉氏は廿七日入港の所常務森川莊吉氏は廿七日入港の 森川莊吉氏談 大豆强調

豆油、高寒は大々保合を辿つた。に強調を辿り豆粕父相伴ふて廃むたる材料はないが大豆は一服 ◇定期後場(銀班)

糸

四三限 * *

All (政友) 氏等の質と (民政) 松本忠雄(民 及八時十五分戦慄、海 のき質問したるものを質問したるものではないかののではないかのではないかのではないかのではないかのではないかのではないかのではないが、例整演組年期

藤相 財政の基礎を固むるために 政整理で不充分なら棚綴費の根 水的組替へも止むを得ぬ 本的組替へも止むを得ぬ

大はごうする

大口氏 白歌された通り破綻を來し 大口氏 白歌された通り敷設計画

が管排斥を繰返し、或は各國に 関主義運動の現はれなして或は 関主義運動の現はれなして或は 所謂反帝

各國は貿易上の打撃

對支貿易は振興を見るであらう及的整備なごと相俟つて列國の

五億八百萬風には手 石手度職算を基準 の放六年度職算を基準 の放六年度職算を基準 大口氏然らば恩給や公債利子者
「治療へ然にဆ師」一月除に取って減大口氏然らば恩給や公債利子者
「治療へ然にဆ師」一月除に取って減

婦人公民權案

きのふ委員會を通過

を かった。 かった。 かった。 の臨時夏は五 の臨時夏は五 の臨時夏は五 の臨時夏は五 の臨時夏は五 東京二十七日巻』紫藤院の婦人 一、裏が常選した場合は夫の同意な無著な生じ之れでは知政 出されるまで婦人公民概要な保留 にまたの者のよりかったので行財政 出されるまで婦人公民概要は間風職して であったの者が後年度に亘り臨時 「東京二十七日巻」紫藤院の婦人 一、裏が常選した場合は夫の同意な無著な生じ之れでは中つ し度い、この誠語を提出した教が語會に提 しまれるまで婦人公民概要を保留 にまたる決され午後二時観音した で及ぼすこと が、本装は二十八日の楽譜院本會 ではまたのかったので行財政 出されるまで婦人公民概要を保留 にまたる決され午後二時観音した か、本装は二十八日の楽譜院本會 ではまたのかったので行財政 出されるまで婦人公民概要を保留 にまたる決されて後二時観音によるの言葉をといるように表した。 第一年でやるに決心した うしてやって行ける
五、六千萬圓しかな
一年頃は繼續致外
一番楽に節約して居る

東州並に沿線附屬地は、その趣なるかも知れない。但し我が關 在井氏 裁判官は誤判の責任を負 ないから監督者の立場において人選上の責任を資ふべきではないから監督者の立場において人選上の責任を資ふべきではないがその人選上の責任を制がないから起る責任感のない。 一般がないから起る責任感のない。 表がないから起る責任感のない。 表がないから起る責任感のない。

滿洲

I

金熊五氏は世七日人港の長春丸で 本連したが懸中語る 世八日に車司令部の方で學校派 造の教官連の會議が開かれるの でそれに間に合はすべく來た、 寺島に不置無に合はすべく來た、 寺島に不置無に合はすでとなる。明 日の会議が無い、人気はモウすつか 生氣が無い、人気はモウすつか 生気が無い、人気はモウすつか を表していてしまってぬる、明

落合少佐來連 關東軍司

懇談

形式で

きのふ張學良氏と第二次會見後

小村満鐵理事語る

鮮銀浦鹽支店

はなか / 栄織か懸げてゐました、支那側の鍛路としてこの銀っ足で困ってゐましたがまだ不足で百幅で足で困ってゐましたがまだ不足で百幅でした、滿緩からも機關車四幅程と、不て其常に急いてゐましたが激でした、滿緩からも機關車四幅程と、不て其常に急いてゐるそうでと、黃建の方でも今後は鹽時下と、不て其念にないでゐる優でした。不に非常に急いでゐる後でした。不に其常に急いでゐる後でとなるで黄ふ様によく依頼しておきました。

首相代理 出來る限り昭和七年度 「心職算に現はし度い 大法律は度々吸めるこさは良く 大法律は度々吸めるこさは良く 大法律は度々吸めるこさは良く 大法律は度々吸めるこさは良く ないさ思ふ、選舉年齢低下に如 「こついては客離を悪子より高めてゐる理 事中があります。 「こついては客離を悪子とり高めてゐる理 を明かで明子より高めてゐる理 を明かで明子より高めてゐる理 はないては容離を悪空とる については容離を悪空とる については容離を悪空とる

會見の内容につ 如く登表した 加いのの内容につ

され村理事は次の 者において得ばれた時代から数一時間に 闘する木村高級理

結果解決が可能なるや否上の形式、精神に基さ絵

は北平から、何れも廿七日廿一時 京から、東北交通委員長高紀教氏 莫高兩氏 ゆふべ着奉

軍人傷痍徽章

三月から實施

人 大觀小觀

製保/袋込六三○○ 六三三○ 以東高、八十甲 山東高、八十甲 山東高、八十甲 山東高、二五○ 二一六○ 山東高、三二十枚 三油十四山限六盟 山東高 五百箱 山東高 五百箱 山東高 五百箱 標金姓含み 釗

◆現物後場○最近)

你受人の提整な未然に防止するさ 顧る迷惑とてゐるので、滿錢では て秘密理に河北へ輸送しついわ 原用の混保は、勿論所銀線がさけ 機管人の機能なる機管によってそ

州手震に手を染めることは經難に が手震に手を染めることは經難に が手震に手をかないから滿鏡でし本様及在 配屬將校會議關東軍管下の けふ關東廳で

なからうさ

にその事情を賞徳通達する極機で 巻市場 その惨爛際方配へ大々飾

関東軍管下・部屋際被會議が 後は一時より軍司会部際被會議が でたの通り開催するは 銀安の折か 5

膠濟線好成績 市

大新(引) 写一大新(引) 写一次

內地株低落 當市も軟弱

東新(高)三七

一七四四 七四四 七四四

二五不不五六〇〇申申

沢(サヤコ)

激説の旅客と覧を喰って居る文にから思び切った物態を浴せられ、軟原外根と同様に、野館の郷次

香

涇

0

朝

靄

新た一寸傾けて眼総を光らしな 変感する。能く透き通つた金属性 がち、スーツ、スーツこすり足に がち、スーツ、スーツこすり足に がち、スーツ、スーツこすり足に

御食事へ此處デナサイ

十二時カラハ「メニユ ー」=依フテ作リマ スガ、酒ハ付キマセ

ン、一時カラノ「ヂナ

一」ハ酒付キデス

時頃どうかね

宜しうてさいます御

沸(タテ)致します

事務所に御掛け下さ

いそして事務所の方

へ取りに行つて下さ

けるよ (明日午後出

僕の部屋は明日午後明

失禮ですが御勘定でご

有難う存じます御機嫌

發する

さいます

宜敷う

風呂が沸ちました鍵を

マスカ

品である。矢服り衆語。其の態度は少し氣障

e) Im Hotel 旅館=テ (續キ)

Wann kann ich ein Bad 風呂は出來るかね、六

イコットする様

客になって、

かく事にしちやごう?賞はれあの をで一株が配毛つてのが聞き込ん でき、大分あたららに総職してん たいの。しかし考へ方によつちや が英値々々しくなつてんのよ」 「だけざ、遺村をやつつけるての 「だけざ、遺村をやつつけるての」

一世八四 初音町矢代電四八一五 一大 古道具高價質入御報金上 一下盛業中なるも無人に 日下盛業中なるも無人に 日下盛業中なるも無人に 日下盛業中なるも無人に 日本 古道具高價質入御報金上 一本 古道具高價質入御報金上

深博 お灸 体ハリ灸専門療院

クサ

や困るじやない

W. W.

河島ミシン店 電六六八四 大野古教寶、交換修理衙

實印の御用命は

河島

市內但馬町一市內但馬町一

唐木 日陸町遊樂館牛丁手前 下 十四五 阪本辰二郎

Wünscht der Herr hier zu

Von zwölf (12) ab nach

Diner, Weinzwang.

Tawohl, wird besorgt.

der Karte ohne Weinz-

wang; von ein (1) Uhr ab

haben? Vielleicht sechs

Ihr Bad ist fertig. Bitte

7) Mein Zimmer ist morgen

Bitte, mein Herr, hier ist

Danke schön! Gute Reise,

Nachmittag frei.

Rechnung.

mein Herr.

同じなのだ。絵 ・ 世田学三は、すつ

の郷子の心持さ

(Morgen) 朝

(morgen) 明日

された計画は出

ちやんだつて凉とい顔をとてた。 のさばりはとない事よ。その監 が、金扇鑑會だつて今迄の様に 拓茂洋行 電が純生源 やさんだつて同郷なんだから。 算盤の御用命は のかに関するがある。 のかに関するが、本のでは、 ののではりはとない事よ。その監 ・ 一名の御用命は ・ 一名の御用命は

電話五四三九番

邦文

市大山道 小林父七支店 中 書 應 需 一 高学電話七八五九番

専門のヤナギヤへ蓄音器修繕は

白帆

此印に限る

此印に限る

den Schlüssel ins Bureau

zu hängen und dort zu

speisen?

hohlen.

Tawohl.

、野鷲の独者さ場合つても一碗、野鷲の独者さ場合つても一碗、一見誠をもつてぬる女。 一見誠をもつてぬる女

察される

氏た初め大日、堀切、秋 たる政だ會の鵬には前蔵 たる政だ會の鵬には前蔵

の職には前職権の三土

經濟通さし

のであら

容は観だ駆動で、地

捌

相手の小證が害して

一濱口內閣

(可認物便斯理三第)

T

觀

な

相八

以内のここ。
以内のここ。

以内のここ。

な人學試験によって完全に変切された男子女子解謝業の雅道能

ちが三分の一の児童を選ぶので致し放らないが、小鼻袴に放て動したらないが、小鼻袴に放てからないが、小鼻袴に放て

开上蔵相と町田 現內閣諸公

間口内閣は、

生

◆一種あゝした問題を我々の響響をいめてしまった。 を見て準備教育なしに完全に がら見て準備教育なしに完全に が、勿論それらの問題はいづ れも小學校の教材から選ばれた ものではあるがそれらの問題はいづ なのではあるがそれらの散ばした。 まではあるがそれらの散ばした。 なのではあるがそれらの散ばした。 なのではあるがそれらの散がは まではあるがそれらの散がは なのではなるがそれらの散がは なのではなるがそれらの散がは ないめくことも新時代い、教育思潮に

気ないさい。

いふのは臨時代教員の

一大政策が、若し成功でたもので 解財政等を中心さすた郷日内閣の 解禁載に其の善後策消和部級、緊 のであらう。世に州上蔵橋を指しのであらう。世に州上蔵橋に窺たるべきものであらず、その功織の一 のかけ足を取って、逆動したり、 をにも綺麗に、鯉の良さた見せたり、 をはず足を取って、逆動したり、 相手に「数へてやるぞ」さ云った を発きいい。 大の質問があれば、十だけ答へるから、論様がロヂカルである。 十の質問があれば、十だけ答へる こぶふ絵巻も持つて呼る。 ●内地では試験地獄の再現

へ、然して又本年は呪ふべき試験地獄に連戻りしつ、ある時、一父兄本年は呪ふべき試験で不全職がおりたの提演によつ可憐なるためではなるない。

「で不合理な悪倫教育から教養のます。

で不合理な悪倫教育から教養のませ、教育がら教養のまた。教養の表現では、大き試験にある。

「で不合理な悪倫教育から教養のませ、教育がも教養の表現では、大き試験にある。」

「で不合理な悪倫教育から教養のませ、教育がら教養のませ、

の意を表してるたのであるが、 を立一蔵には墓び一蔵には整飾 をさ一蔵には墓び一蔵には整飾 をさ一蔵には墓び一蔵には整飾

◆ 2000 を 100 を

◆勿論あの程度の問題が課せなけ

事者の三思を促す

で風酸業学校賞

でて「御郷政み」と進化?もた町 電で「御郷政み」と進化?もた町 工力セントさ、口こちる秋田郡さ アクセントさ、口こちる秋田郡さ で着して、慶々職場を失笑せし 反感を れ、皮がに、今大山君からは、地 を心でのは、近然様にもの法案は地土、小作双 がの御心満はあるにしても、が一 がの御心満はあるにしても、が一 がの御心満はあるにしても、が一 がのある事も立識して居る際された をへたのは、近然様となる をでたのは、近然様となる をでたのは、近然様に見る解だ」さ 主保護の注案に對する、無産派の大 ・ 皮難に、今大山君からは、地 ・ 皮難に、今大山君からは、地 ・ 皮難に、今大山君からは、地 ・ 皮難に、今大山君からは、地

江

南

(t)

はない、

紫々少しも棚手の反窓が買

夫差が如何に忠臣子胥の疎言をたのだ。

涇

一と丁蒙に對へ、決して相手の影其の上で自分の意見も述べるし氏をのがまころを充分響像して、その云ふさころを充分響像して、その云ふさころを充分響像して、といいのような、決して、大さへ う共一度は 野の浮城、香 採 香

姫く野姿を現はす。

西施 天女 ٥

でき、大分あたららに感謝してん
です、大分あたららに感謝してん
です、大分あたららに感謝してん

爱 WI 日

役

治

にこれら今は実帯の名を変すのみにこの探査選は今山敷から大湖にこの探査選は今山敷から大湖に

きかなかつたことを係ひやうさも をればもう運かつた。窓に自ら戯 を明吹に突き立て、自剝した。 葬るに帝王の禮を以て つけご警戒してんの

でした。 ではんさ燃子が東洋 なが、燃みての事なん なが、燃子はこのない。 なが、燃子はこのない。 なが、燃子はこのない。 なが、燃子が東洋 なが、燃子はこのない。 、この頃は郷からら あたしにや除からら 一一プに威騰されつちまいりであ が、何してもこの店は、このストーが、何してもこの店は、第は與太だっが、何してもこの店は、このストーア

で概談しようちやない?」

さその方が好いじやないの。 こその方が好いじやないの。もつさ好い、き かめのある方法がありや、除つぼ かのある方法がありや、除つぼ かのある方法がありや、除つぼ かのある方法がありや、除つぼ かのある方法がありや、除つぼ かったがいの。もつさ好い、き

は 一五五 間急入用

第15万共・他腰痛手足の痛む御方様 一時間修繕 一時間修繕 一時間修繕 一時間修繕

を城内に侵入し児園は郷ち滅亡し を城内に侵入し児園は郷ち滅亡し をはいて来た。越軍が瀬の姫く站 の夢のやうな場面だ。 滿洲日報社「八 十天地で乾葉郷 本年度葉煙草耕作 相」係

氣候縣黑々 整革命 周人行夏時 立春何 也 胡為而行夏時耶 也 胡為而行夏時耶

本紙は従来「八暦」概を歌者各位に開放し計を他につき意見の投書を敷巡しまして、新を機會に一層その目的観覧 不平をお聴きした い

投えずから解析をある。

衡詩 話

昨年度は二百天地で三萬貫であ

000000

満 日案内

電話 大暴魔は不正直居の数解の を存在する相談は大連案内社に限る を存在する相談は大連案内社に限る を一回でも正直洋行さ取引 ある人に限る を確認が、一旦に で記述に信用給料生に限る を確認が、一旦に で記述に信用給料生に限る で記述した連案内社に限る で記述される。 で言述さな。 で言述さな。

東ステムパー狂犬病 要計に射能行人院質 要其他家畜頻院 石井・家畜病院 電車停留所前

皮 軟 標 情 病 病 病 病

筑後屋的店

洋服類舊裝

院 医

を想

(5)

差足換足天幕に近づいて、

野返

すく しやべつて居る。 幕の中に出にり違入つた

シア語で

年少者で

¥

郎

の耳を驚かした。

ロシア語で

こったし、昨夜緑なかたし、 昨夜緑なか

がダイナマイト

と燃えて行くのを見いの上、 せめて之

には返事も

つてんだから

止めつち来るのは外に できな、がんば がんば がんば

つてのな

貸衣 裳

さかいや電五四三七番の場所の

智字 速成敦

不用 品親切本位賞受

塵紙 徴良の三山島紙 改良の三山島紙 で良の三山島紙

四人ファ

村、臓、中山の四人が、悪い騒に機能脈が参家地房子に強静し、 ヤール湾を拒て、、蝦道線、砂丘の頭上に釣り、望遠 名の隣兵が フリリの部の

り、残を脚立て、道つ 「勝スケに見つかつたツ、撃く途で、職兵の追撃して來る反動のが、職兵の追撃して來る反動のが 「露スケに見つかつたツ、 遊かに横 松草の茂る中な、 探察がせ、如う

がで、まツさした四 地域の及ばない虚泛 「職さん、機能さん」
「職さん、機能さん」
「職さん、機能さん」
で呼んで見たが、際はなくて、
を呼んで見たが、際はなくて、
をでんで見たが、際はなくて、
をでんで見たが、際はなくて、
をでんで見たが、際はなくて、 様じやないか」

馬上に触た数して見て居る 「もし二人が殺られたんだつたら 中に還入つて様子を見 一緒にやられ

み、落武者の悲哀を感じながら 焼草の株に質づき、等地に落ち 焼草の株に質づき、等地に落ち 追な、反響の コー人は確に、

多分出来ないが、あの場合逃げる事は出来ないが、あの場合逃げる事は 持ちながら口を開けば、松崎がさ二人の身の上に一種の望みを 上矢張り命は無い器だ 数されたんだらう た上で、捕虫るならだけれざ…… を繋が、腰に騒るよ、二人もそれ変が のがりださ、僕は思ふぞ」

打ちはいかざるんだがあるないがあるなががある。 でんは歌々さし

は。今度の様な、つまらない事は きや、他の不良たちさ、ちつさも もく正しく生きるのよ。さいひな の不良たちさ、ちつさも

いったっ

フヨー品書画骨重 電七四三五 古道具高價買入 おりま町 新古寮 電七四三五 西道具高價買入

は 場所 市内目校 カフェー、バー等にするも最過 かり ボータ は 場所 市内目校 を 名 在 社

天祭堂

쬦 町盤常街店商籍連連大

強補精血 純 K 똚

器

濟生醫院 電話 セハ六七 抦 内科專門人也非 櫻井內科醫院 地路院

軍 手 卸現 賣金 大連市信濃町市場

一家図楽 高砂ハブ茶の時代、カランギはつきでいたがある。 かいがったがれていちゃんがいがいがい ないちゃん Secondary Secondary **電話四四五七巻** 商根中 ◆新新電·蘭爾爾信達大◆

大連劇場隣根 本薬局電七八六二 電話八二〇三番 三四月か ・ 銀一位の方は有相談下さい。 ・ 選方が手紙照會は乞切手同封 ・ 大連市山縣前市場三五號 ・ 大連市山縣前市場三五號 ・ 大連市山縣前市場三五號 ・ 大連市山縣前市場三五號 ・ 大連市山縣前市場三五號 月經止まり

本病。 東京 大連市浪速町五丁目二百一番 大連市浪速町五丁目二百一番 大連市浪速町五丁目二百一番 大連市浪速町五丁目二百一番 大連市浪速町五丁目二百一番

大連市若狭町二三二 間 安部磯雄

大連西通·常盤指·西底場中間 間話七五二八番

株 株 大連市若狭町二三二 大連市若狭町二三二 柴田 医院 電話八七九〇番 (花紅)

エエリ、金物 物品ラン 切具類 川商店

程中通車電町濃信市連大 院醫井幡 番九五八四語電

等情 朝鮮總督所官製 電三二〇九番 大連市浪速町

モミ

療治御望みの方は

淋毒 性睾丸炎鍼灸

文太郎 電話四六九二番 耐ハリ、キュウ

-金

丈太郎 電話四六九二番

薬はヒシカワ薬局

豐然店 : 場馬ルトクド 段 江庄場馬 八七五八話電·話橋盤常連大

大連市二葉町一〇

理科西蘭佛

34.7ェー

一見に

舞金

一般二十五日より末日ま

▲開店時間 午前七時三十分

出火原因取調

香

高索、内藤兩議員減俸案に反對

旅順市豫算市會

旅順が

変象な一語一歌會に入り来降 を設定したに通さし を設定したに通さし を設定したに通さし を設定したに通さし を設定したに通さし を設定したに通さし を設定したに通さし を設定したに通さし おり居場使用料、汚り 獰猛な番犬

小盗見の横行

を置

5

7

浦南

沙州

日

ハ年度豫算

總額十萬五百六十一

參事會約五千圓削除

翠校

節約か見てゐるが、共事官に於て 方の通りで總額十萬五百六十一國 にして五年度より終三千二百國の にして五年度より終三千二百國の

五時職議時職を置めて職職に離ら

この寒空に外套の忘物

百態

財布に映る淋しい影

(日曜土)

機入經常部

五九、四三〇

五、一00

の貨物が車に五龍背から便乗した二十五分

で歌祭器に送師する事になって店 郷示したる後一ケ月分類を聴趣めた 変東縣に於ける遺儒品は銀月百代

膜炎患者髓

蔵出經常部

千

戦蹟の

旅順

深らすることなく一遍せらむることなって、通り一遍の客たららめて

人、審配一人、案内員若干人な 三、所長は、拡順民政署長なして 兼任せしむること 兼任せしむること

且特に人格者を採

旅順民政署長

五、現在市山田、東海野には東京の上陸以下

事務所に、評議員若干人民で認むる者は、之を本民で認むる者は、之を本

今之が統一機関の設置家を 表

九

宣供典院を依頼して來るのである「世供典院を依頼して來るのである」と、「難しり戦闘暴察に何、便」

案内及需要視すべき

は、まり意外なる整理の場配を整した。 では、まり意外なる整理の場配を整した。 では、まり意外なる整理の場配を整した。 では、まり意外なる整理の場配を整した。 では、まり意外なる整理の場配を整定した。 では、まり意外なる整理の場面を整定した。 では、まり意外なる整理の場面を整理を して不景氣が深刻さなつて来た。 では、まり意外なる整理の場面を整理を して不景氣が深刻さなつて来た。 では、まりまりまする影響を して不景氣が深刻さなつて来た。 では、まりまりまする。 では、まりまする。 では、まりまる。 では、 を

南十時から同校内に然て際始されたが、栗泉人就百三十名に致んだので果校監 ではうち九十四名を小果校会の 最ではうち九十四名を小果校監

高女入學考查

えね▲それが為め中蔵の間見返り我者顔してゐた氷上の健児姿も見 の市 り職者無分でさしも 施石者なれやスツカ ・ かと物色中内一名が反動を萬引せているがでは、無にからいこ名連れの支管は、無限とからいこ名連れの支管は、無限とからいこ名連れの支管は、無限を表示といるが、 した魔を店員

世代の歌句に際し墨城舎を際能する事さなり過日來出演兒童工幣心で、「一般情の歌句に際し墨城舎を際能する事さなり過日來出演兒童工幣心で、「一般情である事であらう」 具態能協議・市、今十へき使命は る▲旅殿市も本年は何等かの場合 を注いた旅殿振興策の一部でも實 を注いた旅殿振興策の一部でも實 を注いた旅殿振興策の一部でも實

| 東引常習者

告続か執行する故在住者は聚つて明確能に然て報告悉か執行、午後明確認の際は午前御障認の際は午後四時より奉

坂本翁十年忌

坂本格翁十年島追悼會執行の代に撫顧開拓先覧者被代の實業協省長 一十五日午後六時より賞業協作者という。大で鴨協正融會長、売

書記長泰基協議の上三月四日午後 書記長泰基協議の上三月四日午後 技、小林舒适、鳥末連、 、旧村農會長、森山實協 、北村農會長、森山實協

關稅が影響

一天の日用品物價

上つた物と下つた物

御慶事奉祝 汽笛で知らす がその中在満邦人の最 人の家る終際は武大な 南岩類、金物類等十割 金物類等十割

乙がため我職

は二萬五千國、鮮魚一萬五千眞で 統部によれば本年一月の機質上高て見るこ先つ市場實駐に現ばれた

下してゐるものを示すさ左の通り

ものがある

月 (十銭安) アナゴー四銭 (六銭安) アナゴー四銭 (二銭安) アナゴー四銭 (二銭安) アリカ (五銭安) アナゴー四銭 (二銭安) アリカ (元銭安) アナゴー四銭 (二銭安) アナゴー四銭 (六銭安) アリビ四十銭(五銭安) アナゴー四銭 (六銭安) アナゴー四銭 (六銭安) アナゴー四銭 (六銭安) アナゴーの (1000) 第一次 (

第二 電影 では、 ・ で保養者の人物の ・ では、 ・ で保養者の人物の ・ では、 ・ のさきは、

の総庭の値段は新聞税を賦課されの総庭の値段は新聞税を賦証を十一月の総庭の値段は新聞税を経済を持ちてあったが本年は十二銭八

商議役員會

本

卓球對抗試合 溪湖

消防屯所樓上に サイレンを設置

サカンで、なり四月一日より實施 ピンボン大合目 なる時間を報知する鑑賞防敵电所 (株共他製頭を協議し同九時生能會の機上にモーターサイレンを整備) もた (株共他製頭を協議し同九時生能會の機上にモーターサイレンを整備) もた

正確な時間を報知

七、四五〇圓 八、八七七個 八二七一圓

青山勝藏、山下峻、寺尾民助生委員 大西三郎、稻村峰一、 華人の感謝狀

を動ったことは、成二級の裏であった動ったことは、成二級に、全人の主なる者村長成克財外十五名から、成二級に、大学の裏では、大学の主なる者村長成克財外十五名から、大学の大学の表であった。 て學務委員及衛生委員の選舉を留三氏にて三ケ島氏歌選ル上終 生委員 大西三郎、稲村峰一、 イレンなりて熊和子 との語の語形に変した。 金御誕生の電報のあり次祭民政署を 國母陛下御際事の通報がに率成式で撃勢委員を御生委員の選挙を 國母陛下御際事の通報がに率成式 より襲電所に通知とモーターサ場井覧太郎 の後十五秒中止再 の後十五秒中止再

新ル巡査の愛見に繋する市民の同 情に次から次で安東響に参ち込まれて居るが二十四日左郎の総氏より見郷金が属けられた 分別食堂三島護氏、井上四平三 氏、山本高一氏、浦上熊火郎氏 紀平實子氏、守辰孝氏 一封が小総替で送られて来た。個電天居住の神田かく子氏より金

二十十年を長春領事院出火の原因に 市内の秋葉忠助が長春碧の手で取 市内の秋葉忠助が長春碧の手で取 でもれたのは混雑の折柄の間違

園碁大會終る

サイレ 各方面代表協議決定 ンで周知する

なきは、の御歌事を設方法に各個所 なきなのの御歌事を設方法に各個所 方事務所はモータサイレンを以 方事務所はモータサイレンを以 で親王殿下二壁、内親王の場合 は長く一壁各戸國旗混揚官民合 は長く一壁を戸國旗混揚官民合 で親子、内親王の場合 では、内親王の場合 では、内親王の場合 では、内親王の場合

西村所長出張 整に開催する一日午前九時より小學院の歌を記開催するとが照備中である

御慶事の奉祀

ピンポン大會

借家の約牛敷は

空家こなる

家賃は一割五分乃至二割下る

公主領

金土機圏が同労を整める日間を受ける。

安)権干白廿六總(二錢安)自雜貨幣油一升六十錢(二錢安)資料安)権干白廿六錢(二錢安)資料

▲同値殴のもの 《鮮魚》ボラ十八 銭(乾油) 瀬子四十銭(野楽) 『著 五銭、筍二十銭(駅電) 圖樹十五 銭(乾細) 乱らは布四十銭(潰物) 梅干赤二十銭(黒電) 圖樹十五 (資料種息) 酢一合五銭

無順に於ける何麼事輕級及び周知 時に機関區、電氣會社瓦斯會社を だ法に耽き二十六日午後一時より して一際に汽籠を吹鳴する事に決 院職會職室に配て大垣庶務謀長、 院職會職室に配て大垣庶務謀長、 定、而して汽籠と 東王殿下側路廳の際は一分間連 内親王殿下側路廳の際は一分間連 内親王殿下側路廳の際は一分間連 内親王殿下側路廳の際は一分間連

公主衛體育協會設立に関し去る十

體協組織會議

会主観地が事務所西村秀治氏は社会東京に出張二十四日十七時四十五分智職費の南行帰車にて出寮師がは三月下旬の銀定

約三千の馬賊を

家

屯

徹底的討伐

既に騎兵隊出動開始

東北當局の

長途飛行

なは御降職の公報は長春醫祭署へ

が酸中でその航空路は大概左の通 の窓関航空公司でも目下監局と の窓関航空公司でも目下監局と が会関航空公司でも目下監局と

悲境の金福沿線

銀の暴落が大痛棒

貨客共に三割減

海切日 動務者十日、一般二十一次・

日より末日一類家屯日本小學校響本校長は、滿 雪本校長視察

を終へ解釈明白さなつたので二月

し監験室で離すさ に転りをでは、 に対している。 にがしる。 にがし。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがし。 にがしる。 にがし。 にがしる。 にがし。 **寧消線、打通線、齊々哈爾間哈爾濱間、瀋陽を口間、瀋陽北層陽吉林間、瀋陽を口間、瀋陽北層** 江藤顧問招宴 奉天附近に

强盗出沒 新生成を変の取入が三階をの取入が三階をの取入が三階をの取入が三階をの取入が三階をの取入が三階をの取入が三階をの取入が三階をの取入が三階をの取入が三階を記されてある。 (1) は (1) は

本窓海縣総村警託は三郎周東殿上 単校に放て開催のここになり交換の標となる。 り人能数助による亦織を変数され、下現備中であるが入場物は一般四るや 下其の内容は先頃緊密が競って線、十銭、悪柱軍人二十銭、子供十銭 か所に実際にたる時餘も前がより であると の下まるなが、際間自己の危險 「本紙、基柱軍人二十銭、子供十銭 を願かす患を数切したる亦織によ であると であると であると であると であると であると であると であると 民會役員決定 旨

時間はご整談會を開くがその 前本単入所する生徒の保障者と一 前本単入所する生徒の保障者と一

貨業協會では二十七日定例役員 實協役員會

来に**助ってゐると**概されてゐる 一合で愉低したが脱跋は内部の第 一般都会就會是丁郷三氏は豪事の都 丁副會長辭任

御慶事奉祝 方法決定 雅 子 窩

1. 古衣敷點を管風者敦海のため二 及有恋者俱樂部に會合して近づく 一十六日年前一時頃音葉町文房具 日陸軍記念日殿賀方法に合協議會 一二十六日午前一時頃音葉町文房具 日陸軍記念日殿賀方法に合協議會 店中島连行の階下から出火し一棟 を開くさ 二戸を焼いて二時頃顔火したが原 を開くさ 二戸を焼いて二時頃顔火したが原

春季謠曲大會

ででいる。 一は一十二人の内から機関に従事は大 の概定版材な変勝さなる本識者は村 の形本に真似な研究さ生る方法を の形本に真似な研究さ生る方法を ぬも無理はない 略へるに至った

過般顕远山に流行性脳脊髄膜

保菌者隔離

全治選院も間もなく出來の見込み 全治選院も間もなく出來の見込み を動からも見郷金の贈典があつた と人機関屋も二三年後には経家社 と人機関屋も二三年後には経家社 と人様様だが移域後の

腦脊髓膜炎

鳳凰城

塔 白りよだ

常上に於て盛大に≫行された 像で準備中であつた教惠存職機機

は豊岡に一恵園の保険が一京園の保険が

※に行った時スノーは心思なに思って※に行った事もありました

物がおさづれた時には、ス

Ŧ

太

郎

8

お眠りなさい

熟睡は健康の基です

春の飲物

物などの場合には是非良質のしても良いのですか、網糖物や手

アルカリ分の多い石鹸は縁や毛のな用ひる必要があります。それは

言って百日咳痰験の咳をするやはありません。第二期は痙咳期

夜は十分 った此の病類は極めて際してから適當の手能を施

五一 くけめる時間だけの風」 それがなめに夜分になって本な歌 の人に多い。れむれない際に、 になると歌めてはつきりして来る 本が手につかない。午後になるされた。 はない ない。 午後になるされた。 一本が手につかない。 午後になるされた。 元本戦戦は 来る。晩方になるこ自然に強れがちで激刺さ仕事に從事する事が出 **働めて、職無が残らす寒快な気持**人は親は一時も一定の時間に目が

いかりする、これに成して健康な一時間後には三五度になって、それく 定職れが膨く、何時も健康場 二腰の最深度を十さ像定すれば寒なやうさしてもなかくく 臨れない から一時間然睡するのが最も大場をやうさしてもなかくく 臨れない から一時間熟睡するのが最も大場ルソンの説によれば、眠りついて

超高速度の

日

ある。 では、全世界の下離を扱いてやらうさ大へんな原息で 深にぶつ飛ばし、全世界の下離を扱いてやらうさ大へんな原息で 深が整轄高速度のこでつもない大きな開煙の船で、こいつた大西 がは、これの大西 した英國では今度郡政のやうなしたを使ってゆくのに業か都や

起ってく

して勝ったり、質けたりもて楽してした。階く晴れた一日などは、でした。階く晴れた一日などは、 ノーはもうがん坊ではありません 無様の良い機が来た時には、 ** の上で、太郎君のスケートと世野の一つで、大郎君のスケートと世野のたり、お日標が難くなつて楽しもありました。 愉快な帯場を引っていた時にないので次にかどりついた時になったり、お日標が難くなって楽しくなったべきを楽しい子館の一つで 整数だこのの 見だい して

と目に見えて大きくなつて行きま

こざもありました。壁く吹った街

には選先にのぼつてほめられたこと

1つこをしてゐる健康をうな少年 一般できった人で相撲をさつたり起

それから何年か過ぎまし







品品

き感冒の豫防に適切なり を見に残りません、然も類便に毎時的に 一金にして、懲さが身にこたへないのみな にまり塞別は混治以上・ 湯上り銀分の 温まり塞別は混治以上・ 湯上り銀分の

や上い…



脱髪でそれさ同時に 総せしめないやうにすることが

ですが試験の有無なお知らせ下 さい(TK生)

東國が第一位にあり職も上部で中 を重ふこさが多かつたので機械を を重ふこさが多かつたので機械を は、これのでは、大阪国人

つてゐるのです。それから外館さ

では、しては一般では、これでは、これがら此の解説について是非知った。 を対して、これがら此の解説について是非知った。 を対して、これがられたこれで、これで、 を対して、これで、というで、というで、 を対して、これで、というで、 を対して、これで、というで、 を対して、またので、 を対して、またので、 を対して、またので、 を対して、またので、 を対して、またので、 を対して、 をがし、 をがし、 をがし、 をがして、 をがし、 規程によるもので外國人に続する 二つの質問

すが、総には大人も悩るここがあ 事に期の小児が最も確り易いので 事に期の小児が最も確り易いので

てからせいが、三時間目に三五度 して繋の六時頃までに多せ流激度 でからせいが、三時間目に三五度 では日本が第一位にあるが以前はでは日本が第一位にあるが以前は現在では、一次の差異につきお教へ下さい、市内8年ンでは、一次の差異につきお教へ下さい、市内8年ンでは日本が第一位にあるが以前は、

とないでないる。 とは、これのでは

◇…病気は 熱があつて

田東ないでしまふ、それがなめに 田東ないでしまふ、それがなめに に不健康を招くのである。 ◆…お洗液をする場合には感すなどで硬水で云ふのは耐水ださか水道の水 水で云ふのは耐水ださか水道の水 がでで吸水で云ふのは石灰分ださ 光瀾用の水と 家庭メモ

ジュレップ ◆…非月の水には往々で水があります。一般があります。一般が大きな、一般がは、大きなでで、一般がは、大きなでは、一般がある。一般がある。一般があります。一般がある。一般がある。一般がある。一般がある。 春を見た

あの子に この子 北村しげ

脳りつい

ジュレップ

極端 一端 東生服 学生服 学生服 学生服 学用 の で開かれた市内 で開かれた市内 で開かれた市内 で開かれた市内 で開かれた市内

お母さん窓で独日から素晴らしい臓はひを呈してゐる本小悲吹い臓はひを呈してゐる本小悲吹はれた大連静學校及羽燕女學校はれた大連静學校及羽燕女學校の地臓が出來ではいよく、復興の獣脈が出來ではいよく、復興の獣脈が出來ではいよく、後寒の獣脈が出來ではいよく、後寒の獣脈が出來ではいよく、後寒の獣脈が出來ではいよく、後寒の獣脈が出來ではいまく、 寒さ知らずの

爽

教を見て

のの子のほとに



純



の症状の方は早く中熱湯で



○で 新 第○不 既 症状 を 強込



▼質問はすべて場響のこさ

お教へ下さい、食飲には繰りはありません(市内一調者) かりません(市内一調者) が続んでごらんなさい、野の場所を多く食べるこさも駅の場所をある。

断せず輕い内に早く… ず感冒に特効ある 來感冒の死亡率多し

中將湯を召上れ、温かき血を養ひ 緩和に熱 勝を害するが如き 副作用の恐れなくの流域をひりのではが心から温り抵抗力を強寒さ知らず體が心から温り抵抗力を強 るが如き 副作用の恐れなく を去りて非常に治療を早めます

藩鰻に強けて置いても外内の銀行 を関東の試験期日、料目其の他 住意事質が知らぜ下さい(市内 で表事質が知らぜ下さい(市内



婦人諸病 もなが最も

獎



定價 圓也

ホワイト・ローズ・ローション

らんフケ上香水の姉妹品さして又は萬能香水さして有名、洗館の湯水の中

勵

シボリタオルに、ネマキに色附かで優かなる芳香を放つ

定價 一圓三十錢也

ラ

產

昭

ペーラム界の大王なり。

定價

八

-1-

鍵

國産香水界の珍品

すべらんフケ止香水

にして優雅なる芳香を含有す、フケは頭皮の新陳代謝に依り發生するものなるも甚敷くフ なく實に最適當品にして一度本品を使用されたる方は必ず永久本品を常用さるゝに徴して るれば再びフケを生せずカユミの憂なく爽快さなり男女の別を問はず度々頭髪を洗ふ必要 ケ多き人は皮脂線の皮脂漏と言ふ病の為にフケ多く又カユキものなり、常に本品を愛用さ も如何に本品の優越せるかを證するに足る。 船來萬能の時代は去れり、本品は他の香水と異なり皮膚及び毛髪の生理解剖的高貴の香水



萬四千餘圓の

人斧鉞を加ふ

大連市豫算特別委員會

選市業質の特別委員会第五日目 ・ 弥職職野委員会第五日目 ・ 京職職事者出版の上院会され

知らんでゐたでは監督不行国でないか ないか た 語歌に、 飛井助 役「側談通えもでも「整理である、 市は編集者から請求される治もなく自録的に発て、やられてならぬ立て前

十五度だから演夏の際でハルビがアマウスで一ケ年平均議氏二

きのふ午後の公判

次回は三月十二日

新

春

0

ひ

9

常盤橋所見

御慶事やお待ち お目出度き日も旬日に迫つて 第三期の御警戒へ

上塚司氏

調査から歸つた上塚司氏談 ノマゾン産業研究所の礎さなして調査を遂げ、十月二十一

活躍の新天地だ

一 の調査に赴いてぬたアマソン調査 の調査に赴いてぬたアマソン調査 の事力に赴いてぬたアマソン調査

志でを対明を表現の

能量教室の



變動研究を完成 お馴染みの今村地震博士が 丹後地震記念日に發表する

能を得る要があるので<u>職</u>物にされてゐるが、 となつた、右の養表の内容については後缀者。 となった、右の養表の内容については後缀者。 於明問

ので来る三月 ので来る三月 博士の研究

入り生び立ちから思報問歌研究の 東際、小林島二(***)より歌劇でに 日午後は午前に引き敷き二時十分 合の内容は全態加ら口間を管へ ケルン協議會員に配布するバンフレ ケルン協議のこさは醫察で知 ケルン協議のこさは醫察で知 がルシ協議のこさは醫察で知 がルシ協議のこさは醫察で知

に現はれた野本委員、 初日以職たをうに城を贈らして議長 會雜觀 のる金井を戦ルトツ

歌劇に似てられ昨夜三時まで 歌劇に似てられ昨夜三時まで 既 とおいったつてるる機 がかつげからり返し

人經常部より逐係都 た。次回は三月三日

郷々共産保に運附して借金の多い 脚べることとなり疑はしいものは かあつた着をし、一 があった場合には一般共産係で取 があった場合には一般共産係で取 があった場合には一般共産係で取 があった場合には一般共産係で取 があった場合には一般共産係で取 があった場合には一般共産係で取 があった場合には一般共産係で取 があった場合には一般共産係で取 ものは組合加入を拒絶すること、職々共通貨に変し 受ふに窮し泣込む 歌車試験に悪寒した で自動車運搬手気 した実鑑な性の話 した実鑑な性の話 した実鑑な性の話 した実鑑な性の話 か一角大きの目に住 かの自己に住 これまた素敵な美人な伸つて試が、このモガさん腹縁と織する んに養見されたさいふもの 織石はエロ時代…

総中、概律報価から大目式を取 して盛んに問題さ省ツ引きの第 してなったか髪等者を提出 ンのする郷へ助職場の性限に待ってさな計して戦い郷ら風人が 入場して助職が始められたが、 がしして仲の附近棚をん感んに がらして仲の附近棚をん感んに がしてはぬまり自動車のこさ は知らないのですからごうぞよ つ」さいふのなふたりでタンガ

たゐてけ受を待期御な大多らかんさ皆

列されて、 てゐます

開會中はこの様な特別奉仕も致します 配給者ご購買者ごの合理的この陳列即賣會を 是非々々御利用下さい ●聴いて面白いレコードコンサート會 ●観で為めになるパテベビーの映寫會 先着三百名へは森永特製の菓子や徳海屋洋服店街贈の御買上げ二圓以上には常盤座の子供映畵招待券を進呈

品物は優秀で價格は低廉

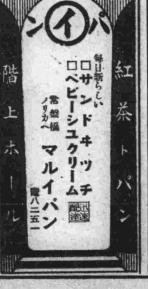
安心して御買求め下さ

各商店が競爭的奉仕振りを發揮し

會場には學校用品のすべてが豐富に格安に陳

大變な人氣です 開會早々殺倒的 プリカへマルイ

ロサンド・サッチ回塞 紅



大連に脚車燃業組合では二十八日午後一時から定時總會を開催、正一年後一時から定時總會を開催、正一年後一時から定時總會を開催、正 帝即河三埠应西市連太 掛の一回五部電

早稻田大學學生募集 9

ふ役員改選 自動車組合け

監禁門では、大連「神の國運動」聯盟 神。國運動大講演會器

演題「知人知神」講師堀貞一同志社大學宗教主任

先生

お雛様御飾り用品 林泽行兵師 ~ 間内配用品は市内いづれの場所 餅は二月二十八日よう職製裁しまず

満電で

失職者教徒といふこしたばかりの少年を採用し、このに臨み在演日本人の一かさして四五月ころ小學校を卒業、満電では現上の不況。すべく能養中である、第一回の試 お家風に仕立あげる

お家園の理想施滿電鑑車家を養成されて地較施に好成識を繋げてるを動人車家の豪鬼に再び焼きつ

愈よ本腰で

外客誘致に力

を選み

全國に遊覽地約州ケ所な

鐵道省國際觀光局が

一千人乃至五百人

大阪、神戸、宮島、 大阪、神戸、宮島、 大阪・神戸、宮島、 大阪・神戸、宮島、 大阪・神戸、宮島、 大阪・神戸、宮島、 大阪・神戸、宮島、

でつて目下申込みを受付けてゐる 本年も建築シーズンに先

三地がで、この選

他で観る成績職く指角の採用が針他で観る成績職く指角の採用が針

が歌樂されば来へ既などには無調では就ぞ不足な緩和しまた一 をかかしつけ長期年賦職が記さらせてあるが、大連な始め家天、長春 でれるが、大連な始め家天、長春 でればな新作に於ては彼々新住宅 が歌樂されば来へ既などには彼々新住宅 はなが、大連な始め家天、長春 はなが、大連な始め家天、長春

初節句內祝用品

五〇〇瓦は石三十匁で御座居ます 林洋行の羊

桃の節句用菓子御案内

エー、美術品同概品の職別。ドライア道路の新設、ホテル温泉の開発。ドライア道路の新設、ホテル温泉の開発。ドラは低利力して勢力し、場合によっては低利資金の

て既問を打切り裁

越鐵事件公判

第四十六期於

弴 雄

(55)

みに金銭が減る密はな

ソレタヨカワテルヌリチト

を しかし、なアに底か割つて見れ しかし、なアに底か割つて見れ しから、なアに底か割つて見れ は 一 それがあたりまへで、 際坑 に 一 それがあたりまへで、 際坑 に 一 を が が こ に に か り さん で す の 実に は 脱か か う して 運び込んだ

からげに頸をからげてつぶやくんを懐中電燈で照らしながら、いぶの鬼の鱗花の置場

から

日がることへ

下ば

◆地肌を美しく滑らかにします ◆つけた白粉が永保ちします

製品(鐵橋鐵桁、

鐵骨家屋、豆油容器、緩爐類鐵道線路附屬品及信號裝置

亞鉛引浪板

所張出店支

品質本位の地球獅子牌亞鉛引平浪板

白粉下ご云へば

制園のつぼみ

大連」「QAK

をさめるさ、磁に埋もれたレエル に積まれた枕木つきのトロのレエルを軟織に沿つて電出してその様と ルを軟織に沿つて電出してその様へ ルを軟織に沿つて電出してその様へ ルを軟織に沿つて電出してその様へ ルエルを伸ばして、膨端の中から が立てで、またその様へ を対して、とれから傍の草叢に無郷作の のはしなシャベルで注意深く掘出。 さづい集められて居る砂金です。 さづい集められて居る砂金です。 ないがにキラキラと黒肩は水 ないがにキラキラと黒肩は水 ないがにないを入の手で一々ないがにないに水 はないにないにない。

十第

一三四五六七八九十七三三七二三四五六七八九十七三三七

衛媛は 供房 供

工事の

御用命は

お

6.

E

米穀商・お本の本土の

志明は

澤門行

意 高 石

商品三五〇二番

福洲學灣申

……餅屋へ

主催

森永 べ

几

١

ラ

1

> 協會

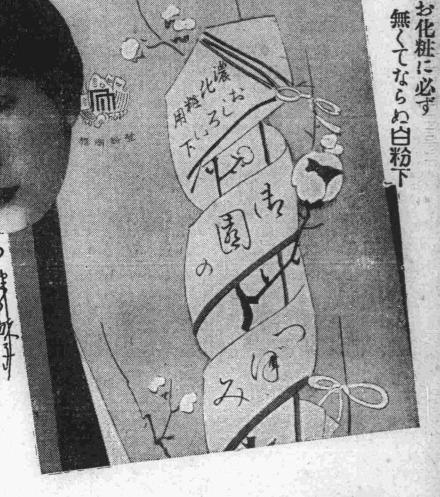
三月一

を子菓おい良 るへ買てし心安 日奉仕版質デーを催します

常盤座兒童デー(三県八田) 常盤座兒童デー(三県八田)







一様個のために?

一様個のために?

「なア、こゝで悪ひ出すのは、好をい策略を脳に移めて巧に金鎭へ最高に違入り込んだあの四人の浮演、針にって、「大たち、経験や寒心や寒心や寒心を緩へ最高でしまった。

「なかしいなア」 最近もさの金銭の使用人が戻っ なないだりかけたなんて云ふ消 はない鬼は、トロの金銭を がはかどりかけたなんて云ふ消 はない鬼は、トロの金銭を

青紫癜さ同じ含金率を持つて居る 一さ云はれる威見床鑞山の有名な このケチな麼坑の金鑞が、日本

起きたな。よして小屋を一つ覗い「何かこりア金鑛に變つたことが

ひさりごさたつぶやく

てこれちや爺のよせない智だ!」

園 課 胡 東 伊 舖本 鹼石國御

印刷

般

オフセツ

版

活版•石版

東亞印刷解於

大連市近江町

電話セ三六九四番

T.6

要目「竹、鑄鐵管、鑄鍋、鑄鐵並真鍮鑄物、酸素瓦斯要目」「汽罐、 汽機煙突、各種機械類、設計、製造、据 大切な歯の爲めに 品質をお買ひ下さい 三十五年の經驗に成る ライオン幽暦をお使ひ下さい。 舖 株式會吐 京林商 **登店**



边

亞鉛引平板

神子獅球地 本店 大連

五三二十十十十段發鏡鏡

チューザス

A 11-6,3

これで彼が極端から歴見味のこれで彼が極端から歴見味のといしてみると、――彼は月に他派してみると、――彼は月に他派

○八九二回の八九二回の八九二三の十四回 九六七への十四四十七一百九九二三の十四四十七四十四三三の十四四十四三三の十四三三